



会長 猪股育夫
 幹事 熊谷敏明
 会報 鈴木彦太 佐々木源悦
 布施孝尚
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2468回例会 2014. 9. 25 No.12

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・猪股育夫会長 佐藤早智子会員、双子のお孫さん誕生おめでとう。健やかな成長をお祈りします。及川昭宏会員のフォーラム宜しくお祈りします。
- ・佐藤幸一会員 クリーンアップ湖沼郡には大勢の会員の参加をいただき有難うございました。及川昭宏親睦活動委員長のフォーラムに期待します。
- ・及川昭宏会員 本日は親睦活動委員会のフォーラムです。よろしくお祈りします。
- ・鈴木彦太会員 及川昭宏親睦活動委員長のご活躍をご期待します。
- ・布施孝之会員 及川昭宏委員長のフォーラムに期待。
- ・飯塚仁哉会員 及川昭宏会員の会員を楽しませる盛り上げる対策を期待しております。
- ・阿部泰彦会員 及川昭宏親睦活動委員長のフォーラムに期待して。
- ・高橋義文会員 本日、及川昭宏親睦活動委員長のフォーラムに、楽しみに期待しております。
- ・千葉正宏会員 及川昭宏親睦活動委員長のフォーラムお疲れ様です。
- ・熊谷敏明幹事以下、本日のフォーラムに期待して。
 村上武彦会員 佐藤敬喜会員 伊藤俊郎会員
 菅野幸一郎会員 山田直志会員 二階堂學会員
 佐竹孝行会員 佐藤静市会員 遠藤光則会員
 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員 高橋利光会員
 小泉洋会員 富士原裕子会員 武川毅会員
 小野寺伸浩会員 只野佳旦会員
 以上、ありがとうございました。

会長要件 猪股育夫会長

早いもので9月も第4週になり今月の最終例会となりました。

晴天に恵まれた9月23日に実施されました長沼クリーンキャンペーンに参加の皆様、大変お疲れさまでした。布施孝之会員の純子夫人、布施孝尚会員の紀江子夫人、太田陽平会員の志穂夫人、及川富男会員のあけみ夫人にも参加いただきました。参加の皆様にご感謝申し上げます。長沼周辺は、日頃から清掃活動がされている方がおられるようで、見た目には大したゴミはないのですが、やはり見えない所には大きなゴミがたくさんあったようです。これからもクラブとして引き続き清掃活動に協力していきたいと思っておりますので、よろしくお祈りします。

佐沼ロータリークラブ創立50周年に因み本日もクラブの歴史を綴ってみたいと思っております。

第3年度1966~67年(昭和41~42年)やはりこの年に新しく始まった事業が今でも続いているものがあります。会長は宇寿山佐蔵氏、幹事は狩野源太郎氏、会員数25名という状況でした。

主な出来事、活動として

- ・10月 家族会で松島でハゼ釣り、会費は会員1,500円、家族1,000円、40名参加
- ・11月 無医村地区無料検診を嵯峨立で実施、受診者55名
- ・翌年2月9日、第1回優良従業員感謝の会、18名を表彰、今年で49回目となる長い長い歴史であります。賞状はいまでも感謝状となっております。発足当時の「社員に感謝しよう」という考えが引き継がれております。このときの職業奉仕委員長は、渡辺芳夫氏です。
- ・6月21日、第352地区、地区協議会が仙台ホテルで開催、クラブより3名参加。その頃は第352地区だったようです。
- ・社会の出来事として、8月に中国で文化大革命勝利祝賀のため紅衛兵100万人集會が開催されまし

た。翌年3月に宮城から山形に行く関山トンネル開通、そしてミニスカート、グループサウンズ流行、怪獣ブームであった。

1950年生まれの我々は16歳で、青春時代の真只中、大変楽しい時代だったと記憶しています。

幹事報告 熊谷敏明幹事

- ・築館RCより
 1. 創立50周年記念式典の案内
 日時 11月22日(土) 15:30~(受付14:30~)
 場所 ホテルグランドプラザ浦島
 登録料 10,000円
 2. 活動計画書が届く
- ・川崎大師RCより会報が届く
- ・登米市市民生活部環境課より
 平成26年度環境にやさしい買物キャンペーンの実施
 実施期間 10月1日~10月31日
 実施地域 県内全域
- ・劇団ドリーム・キッズより
 支援に対するお礼状が届く

各委員会報告

- ・青少年奉仕委員会(佐藤敬喜委員長)
 少年剣道大会及び少年野球大会のお知らせ
 ・少年剣道大会
 日時 10月11日(土) 開会式 午前8:30~
 会場 佐沼中学校・体育館
 ※稽古会が午前8時30分より始まりますので、8時頃までに集合
- ・少年野球大会
 日時 11月15日(土) 開会式 午前7:30~
 会場 光ヶ丘球場・大東球場
 ※準備のため午前6時50分集合
- ・50周年関係(遠藤光則式典委員長)
 第1回目の「リハーサル」のお知らせ
 日時 10月7日(火) 午後6時30分
 会場 サンシャイン佐沼
 参加者 実行委員会並びに役員関係者

フォーラム

・親睦活動委員会(及川昭宏委員長)
 親睦と奉仕についてレポートがありますので、このレポートの中味を皆様にお話するというよりも、自分に言い聞かせて自分が認識するという位置付けでフォーラムを進めさせていただきます。

特に「親睦と奉仕」という言葉がロータリーの概念の中で出てきているということですが、これは、もともとロータリーは英語で出来たのを米山梅吉さんが日本語に訳したということが初めてであると書かれています。確かに法律用語もそうですが、日本語になった段階で少し焦点がぼけることがあります。逆に、日本語から外国語に翻訳する場合該当する言葉がないといったことが散見されるので、これもその中の一つではないかと思っております。フェロシップを親睦という形で訳されておりますが、フェロシップ自体を親睦という使い方には疑問が残るというようにこのレポートの中に記されております。

戦前の話では、親睦活動委員会ではなくて友愛委員会

というものが存在したと。当時の組織表を見るとこの様に書かれているということですが、流石にこの中には戦前からロータリークラブに入っていた方はいらっしやらないと思いますが…。友愛と親睦を考えた場合にかなり日本語のレベルではギャップが感じられということが、このレポートを読んで思いました。

最初に親睦という言葉が出てきたのは、19世紀の後半から20世紀にかけての産業革命後のアメリカンドリームという中での資本主義の悪いポイント、悪癖というところが出てきて、結局、今で言う格差社会が出たということかと思っております。そういった状況の中でロータリー活動の中で友情といったものを重要視することによって、持てる人たちの寄付という活動については、十分皆さん概念を持っているのですが、そういったものをベースとした形での友情、友愛が親睦という形で日本に入ってきたというふうと考えられるというところなんです。

「入りて学び、出でて奉仕せよ」という言葉がありますが、私はこの言葉に感銘を受けました。正に、私もロータリークラブに入らさせていただいて5年くらいになりますが、最近、副委員長や委員長を仰せつかって、前から比べますと格段に例会に出席しているということは、やはり役職をいただくことによって、これをきちんとやって、概念的にはこれもひとつの奉仕なのかなと、これで皆さんにきちんと奉仕という形で提供できればということで動き出すといったところがあるのかなと思っております。

ロータリークラブの親睦と親睦活動は、レポートによりますと全く別のものであると書かれていました。日頃の例会自体が親睦なのだと言うことが分かりました。1週間に1回というのは一般生活では結構早いペースに感じます。そういった中で日頃なかなかお会い出来ない人たちと一緒に会してお会い出来る、ある程度管理された中でお話が出来るということは、大変重要な機会だと、これもある程度年齢を重ねて感じることでと思います。ロータリーの場合、様々な人達の集まりの中で如何にきちんとお互いに情報を交換し、有益なものを見出して、それでもって活動しながら社会に対して職業を通じて奉仕し貢献していくということが重要になってきます。

— 紙面の都合上、以下割愛させていただきます。



一生懸命ゴミを拾う江川元徳会員と布施孝尚会員 紀江子夫人

長沼フットピア公園にて清掃活動